

(1) (仮称)奈良県国際芸術家村の行政組織名について

- (仮称)国際芸術家村の行政組織名については、「奈良県文化振興大綱」、「(仮称)奈良県国際芸術家村整備基本計画」に定める当該拠点が目指す姿を踏まえ決定。今後、関連条例(当委員会名も「なら歴史芸術文化村構想等検討委員会」に改正)を議会に上程予定。
- また、2021年度の(仮称)国際芸術家村のオープンに向け、行政組織名に加えて、多くの方に親しみを持っていただきオープン前の機運醸成を図るため、2019年度中に愛称を募集予定。

<(仮称)国際芸術家村での展開>

◆「(仮称)奈良県国際芸術家村整備基本計画」

○ 奈良の強みである歴史文化資源を活用し、総合的・戦略的に施策展開を図る拠点

<歴史文化に触れる>

文化財修復作業の公開・解説や触れて学ぶことが出来る仏像等のレプリカの展示等を実施



◆「奈良県文化振興大綱」

○ 歴史文化資源活用施策展開の総合拠点及び芸術文化の交流・ふれあいの場として整備

<芸術文化を体験する>

芸術家による創作活動や質の高い文化芸術イベント等を開催



[行政組織名]

なら **歴史 芸術 文化 村**

歴史文化と芸術文化の両分野を表現

様々な人が集う場であることを表現

<愛称募集について>

- 当施設について、広く県民に愛着を持っていただけるよう、併せて活動内容などを広くPRする手段として有効であるため、2019年度に愛称を募集。選定にあたっては、有識者の意見をいただく予定。
- 愛称の検討にあたっては、外国語表記等による「わかりやすさ」の視点も考慮。

<愛称公募スケジュール(案)>

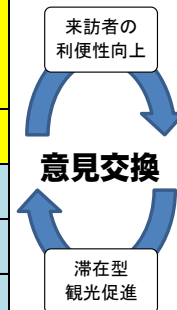
広報、周知	9月～11月(3ヶ月)
集計、庁内検討	12月
選定審査会	1月
検討委員会にて報告	2月

(2) (仮称)奈良県国際芸術家村における運営体制について

- (仮称)奈良県国際芸術家村の2021年度中のオープンに向け、今年度末に民設民営ホテルについて優先交渉権者を決定するとともに、2019年度には指定管理事業者を公募し、選定する予定。
- 指定管理事業者の業務範囲については、前回検討委員会にお諮りした下図の青色部分とし、各施設の開館時間や使用料等については、県有施設や他の類似施設を参考に下記のとおり検討。
- 来訪者の利便性の向上と滞在型観光の促進の観点から、4月以降選定されたホテル事業者と意見交換を行い、各施設の開館時間等を整理。官民連携した魅力的な拠点づくりを推進。

<棟別の業務分担等の整理(案)>

建物名	文化財修復・展示棟	複合棟	伝統工芸施設・農村交流施設				屋外体験広場	情報提供施設		ホテル (民設民営)	
県直営部分	・文化財修復 ・人材育成 ・企画運営 ・展示 ・体験 ・関連イベント	・体験学習、ソフト催し ・人材育成 ・アート展示 ・A I R	・関連イベント ・実習体験		・製作体験 ・セミナー ・ワークショップ		・体験学習 ・屋外イベント ・アート作品の展示	—		・公募日程 【参加表明】 H31.1.17～1.18 【提案書受付】 2.21～2.22 【優先交渉権者決定】 3月中旬(予定) 【事業者意見交換】 4月以降 ・食事の提供 ・イベントの連携 等	
	植栽計画の策定										
指定管理部分(案)	植栽計画に基づく管理										
	施設維持管理(警備、清掃、保守管理等)										
	貸館・営業対象	展示室	ホール、会議室、スタジオ	レストラン	直売所	実習室、多目的室	サイクルステーション	体験広場	施設・観光案内	トイレ	
	貸館営業時間	9:00～17:00	9:00～20:00			9:00～17:00					24時間
	休館日	毎月曜日、12月28日から翌年1月4日								年中無休	
使用料金	県有施設及び近隣施設の使用料金を参考に算定予定										



<今後のスケジュール(案)>

事項	2017年度	2018年度		2019年度		2020年度
運営主体、体制構築検討	運営主体・体制構築等検討 (運営体制構築に向けた諸検討)	指定管理事業者 公募条件検討	募集要項確定 (予定)	設置条例 議会上程 (予定)	指定管理事業者 公募・決定	事業者 オープン準備

(3) (仮称)奈良県国際芸術家村の宿泊事業者の誘致について

- 国内外の多くの来訪者に(仮称)国際芸術家村での歴史文化資源を中心とした学び・体験に加え、県内の他の歴史文化施設や社寺・史跡、観光名所など県内各地を周遊いただく滞在型の観光を促し、本県の魅力に充分触れてもらい、満足いただけるよう、民設民営ホテルを誘致。
- また、民設民営ホテルの誘致を実現し、来訪者の本県での滞在時間が延びることで県内消費の拡大による地域経済の活性化を図る。

◆誘致する宿泊施設

- ①旅館業法(昭和23年法律第138号)第2条第2項に規定する旅館・ホテル
- ②客室数、客室の広さ、客室価格帯は事業者の提案による

◆宿泊施設の条件設定等

- 【貸付面積】 5,120.11㎡
- 【貸付期間】 20年以上70年を超えない範囲で事業者の提案による
- 【開業時期】 (仮称)国際芸術家村の2021年度のオープンにあわせ、宿泊施設についても2021年度末までに開業することを前提に誘致

＜公募スケジュール＞

募集要項の公表	2018年12月5日(水)
参加表明受付期間	2019年1月17日(木) ～18日(金)
提案書受付期間	2019年2月21日(木) ～22日(金)
優先交渉権者決定	2019年3月中旬(予定)



(4) (仮称)奈良県国際芸術家村におけるソフト展開(体験)イメージ

平成31年2月1日
奈良県国際芸術家村構想等検討委員会

- 奈良の歴史芸術文化を五感で感じるプログラムを提供
- あらゆる年齢層の人々の創造性の発揮に繋がる文化芸術プログラムを展開
- これらの事業を主催、共催等で実施するための事業推進体制づくりを今後進める

対象	創造・創作活動メニュー(案)
未就学児(単独)	<p>芸術文化に親しむ (自由、のびのび、楽しい、創造力豊か、感性を育てる)</p> <p>① こどもアートスタジオ(アーティストのサポートで自由な感性・創造力を高め絵画・造形等をつくる) 【複合棟(体験学習室、スタジオ)】</p> <p>② 自由に創作コーナー(お絵かき、墨書、粘土など、好きに書いて造って、汚しても良い、何でもありの体験コーナー) 【複合棟(体験学習室、スタジオ)】</p>
未就学児(親子)	<p>芸術文化を家族で楽しむ (楽しい、ふれあい、思い出に残る)</p> <p>① 親子料理教室(柿の葉寿司作りや大和野菜、イチゴなど奈良の農産品を使った料理づくり) 【農村交流施設(実習室)】</p> <p>② 山辺の道の恵み体験(親子で山辺の道を巡り集めた花・葉・実などを使いアーティストの指導による創作活動) 【複合棟(体験学習室、スタジオ)、農村交流施設(多目的室)】</p>
小学生	<p>歴史芸術文化に興味をもつ (おもしろい、わくわく、知りたい)</p> <p>① さわって体感考古学(実物の土器等に触れて文化財を身近に感じる。各時代ごとの違いを感じる) 【修復展示棟(考古遺物整理室)】</p> <p>② アーティストの一員になろう(アーティストの作品制作の一部に関わり、芸術に触れ、共同制作作品を展示) 【複合棟(スタジオ、ギャラリー)、屋外体験広場】</p> <p>③ ○○職人になってみよう(宮大工や工芸など、職人の技と心にあこがれる職業体験) 【修復展示棟(建造物修復作業室)、伝統工芸施設】</p>
中学生・高校生	<p>歴史芸術文化への興味を深める (おもしろい、かっこいい、印象に残る、理解する)</p> <p>① フレスコ画に学ぶ創造と歴史(フレスコ画の技法を体感し、創造性と歴史を深く識る) 【複合棟(体験学習室)】</p> <p>② 中高生雅楽・和楽器コンサート(中高生を中心とした雅楽や和楽器のコンサートを開催) 【複合棟(ホール)】</p>
大学生等 (歴史・芸術・文化系)	<p>歴史芸術文化に対する専門性を高める (質の高い体験、専門性の追求、人材育成)</p> <p>① 修復作業インターンシップ(長期休暇等を活用した各作業工房での体験) 【修復展示棟(考古遺物整理室等)】</p> <p>② 芸術系学生による交流創作活動(学生が来訪者や地域住民との交流を核とした芸術活動と作品展示を実施) 【複合棟(交流ラウンジ)、修復展示棟(展示室)】</p> <p>③ 芸術系大学サミット(芸術系大学生が集まる全国大会の開催) 【複合棟(ホール)】</p>
大学生等(上記以外)	<p>奈良の歴史芸術文化を知る・楽しむ (おしゃれ、かっこいい) <無料イベント等への参加、ボランティア等の担い手、SNS等での情報発信等を期待></p> <p>① 芸術家村いきいきイベント企画(芸術家村を活用したイベント企画を募集) 【全施設】</p> <p>② 芸術家村サポーター(芸術家村のイベント実施やPR等を支援するボランティアを募集) 【全施設】</p>
若い社会人	<p>奈良の歴史芸術文化を知る・楽しむ (楽しい、充実、癒し) <有料イベント・農家レストラン等のリピーター、SNS等での情報発信等を期待></p> <p>① 若手アーティストによる創作教室[週末コース](アーティストが講師である絵画・造形などの教室を受講する) 【複合棟(スタジオ)、伝統工芸施設】</p> <p>② ヘルシー料理教室(奈良県産食材を使用した体にやさしいメニューの料理教室に参加する) 【農村交流施設(実習室、多目的室)】</p>
シニア層	<p>奈良の歴史芸術文化を知る・楽しむ (満足感) <有料イベント・農家レストラン・農産物等購買のリピーター、情報発信等を期待></p> <p>① まるごと奈良の歴史体験(文化財修復・奈良の歴史文化に関する講演や音楽・展示を受講・鑑賞) 【修復棟(展示室)、複合棟(セミナー講座室、ホール)】</p> <p>② 芸術家村たっぷり堪能コース(文化財修復体験、アーティストとの交流、雅楽体験、周辺社寺散策など1泊2日で施設全体を楽しむ) 【施設全体】</p>

- ・上記のような事業を実現するためには、地元の関係者や事業の実施主体となり得る団体を巻き込んだ展開が必要。
- ・このため、事業の実施主体については、スポーツ庁が支援する「地域スポーツコミッション」組織を参考に、地方自治体、芸術文化団体、民間企業等が一体となり、歴史文化資源と芸術を掛け合わせた地域活性化に取り組む連携組織を構築するなど、地域を中心とした推進体制を検討。

<推進体制の構成メンバー例>

文化財、アート、伝統工芸、農業など各分野で実際に活動している方と奈良県、天理市、地元大学などの担当で構成

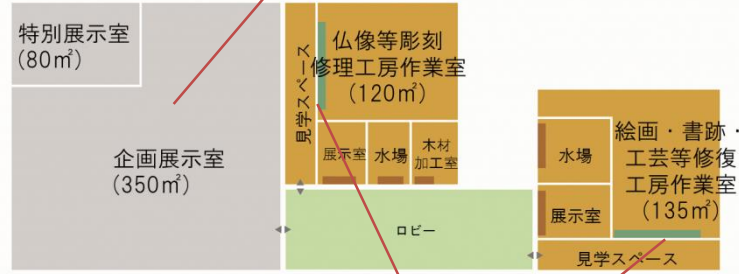
(4)概略平面図と機能について

※各諸室の面積や人数はおおよその値です。

文化財修復・展示棟

地下1階

地域ゆかりの国宝をはじめ、多様な文化資源を扱う企画展を開催



各工房の修復についての紹介や作業現場の公開 (解説員による作業内容等の説明、ガイドツアー等)

1階

県歴史的建造物修復作業室 (390㎡)

考古遺物整理室 (140㎡)

ロビー

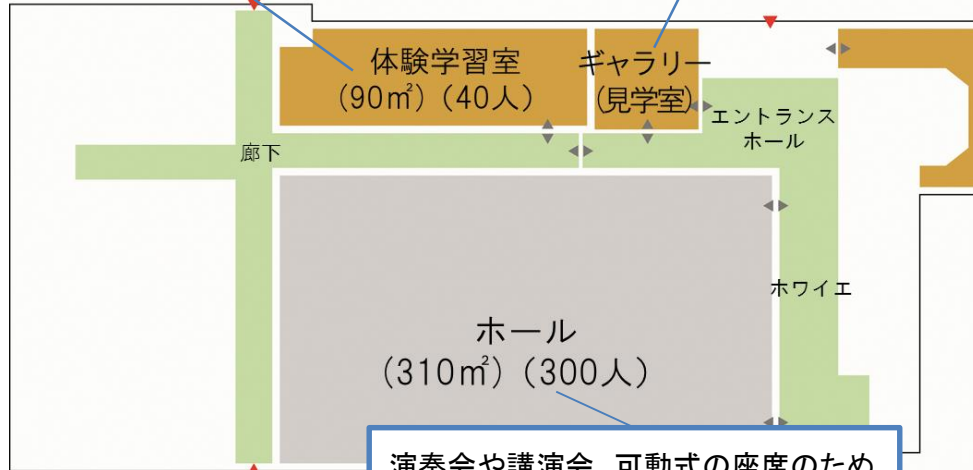
検索コーナー

土日には作業室にて、体験メニュー等を実施
建造物...木工(ヤリカンナ)、左官、彩色など幅広い業種のオープンコース
考古...土器実測、遺物分析(マイクロスコープ)等

複合棟

1階

文化財の修復体験や科学分析体験、フレスコ画教室などの様々な体験やワークショップ等を実施

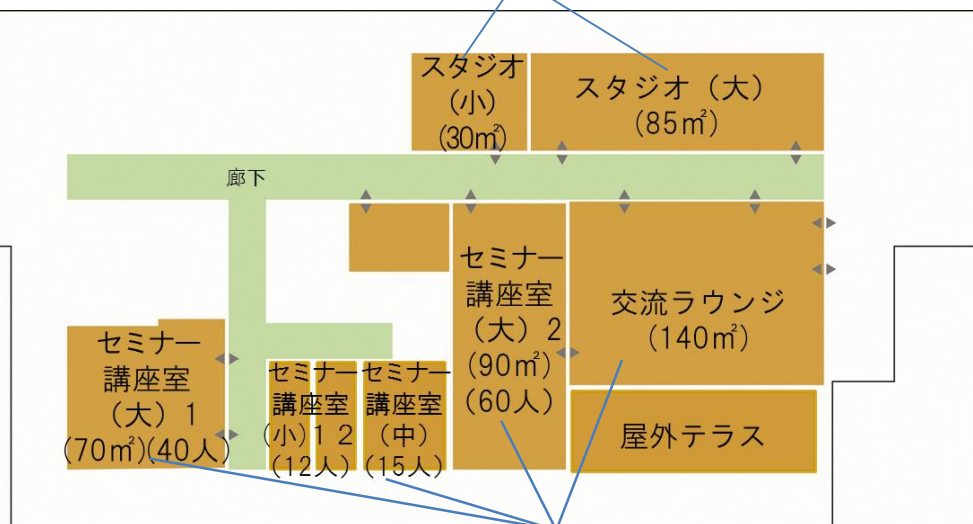


体験学習の様子を観覧 (子どもの活動を保護者が見学等)

演奏会や講演会、可動式の座席のため大規模な国際会議や研修会等も可能

3階

AIRアーティストの作品制作の見学や体感、またアーティストと一緒に作品制作等を実施



大学の講義や地域のセミナー、交流会などの実施が可能
交流ラウンジについては学校遠足等で雨天時には昼食会場として利用可能

農村交流施設 伝統工芸施設

1階

奈良の食材を使用したメニューの提供

地元食材や農産品の販売や食イベント等の開催



工芸品の実演販売や作家達のワークショップ等も実施

2階



旬の食材を活用した料理教室や農産加工実習等の開催

農村文化の発信や奈良の食文化の魅力発信等を実施
学校遠足等で雨天時には昼食会場として利用可能

情報提供施設



24時間使用可能
周辺地域や県内全体の観光情報を発信
また施設全体の総合案内機能も担う